

WonderTrack DC-20 COLOR シリーズ 取扱説明書

安全にご使用いただくために

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

<p>警告</p> <p>この内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p>	<p>注意</p> <p>この内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。</p>	<p></p> <p>この記号は禁止を表します。</p>
<p>警告</p> <p>分解や修理は絶対に行わないで下さい。火災や機器破損の恐れがあります。</p> <p></p>	<p>注意</p> <p>風呂場などの水のかかる場所、湿気が多い場所には設置しないで下さい。感電の原因となります。</p> <p></p>	<p>注意</p> <p>濡れた手で触らないで下さい。感電、やけどをする恐れがあります。</p> <p></p>

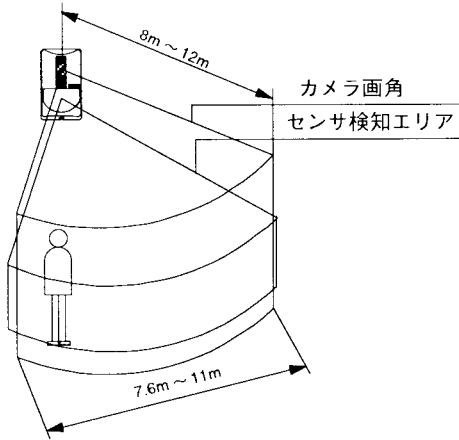
お断り この商品は侵入者を検知し映像を撮影および警報を発するものです。万一発生した盗難事故による被害については責任を負いかねますので御了承願います。

特長

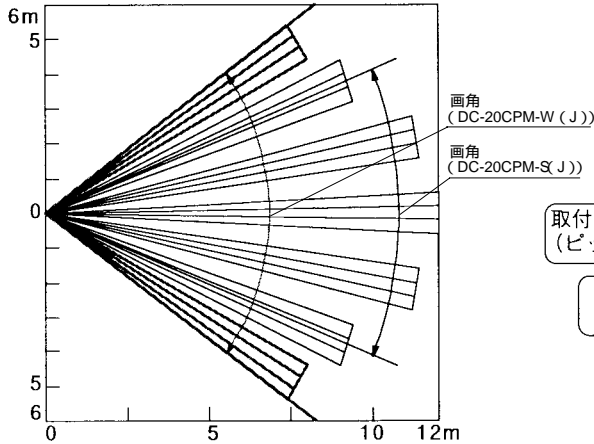
カメラを意識させない洗練されたデザインです。
 2.5Luxの低照度まで対応しています。
 カメラレンズの焦点距離により2種類ご用意しています。
 カメラと人体検知センサとの一体化により一致した画角と検知エリアが得られます。

信頼性の高い人体検知センサを搭載しています。
 2系統のリレー出力によりシステム間の融合がはかれます。
 カメラと人体検知センサに加えて高感度マイクにより音声をとらえることができます。
 内蔵ボリュームによりマイクの音声を調節することができます。

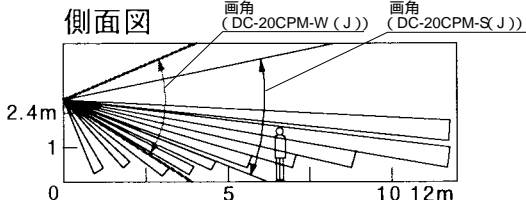
1. カメラ画角と検知エリア



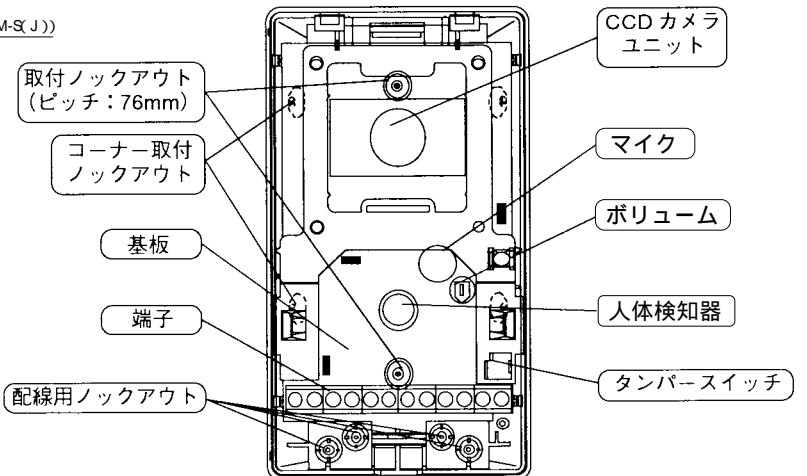
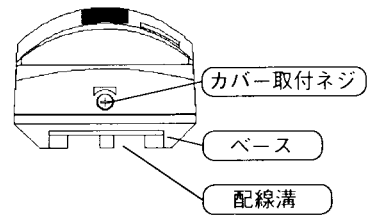
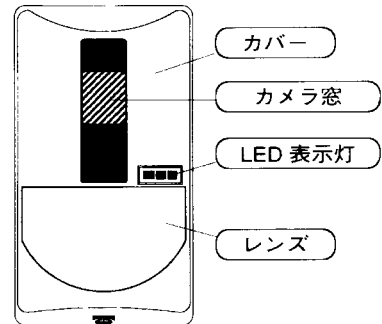
平面図



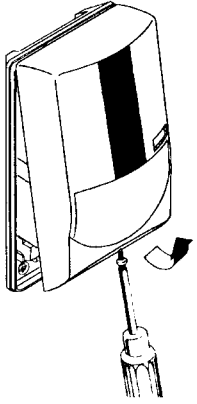
側面図



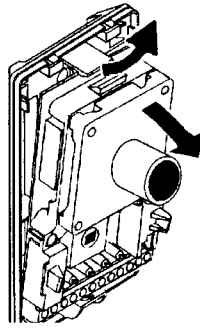
2. 各部の名称



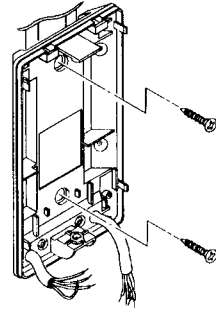
3. 取付け方法



カバー取付ネジをゆるめ、カバーを取り外します。

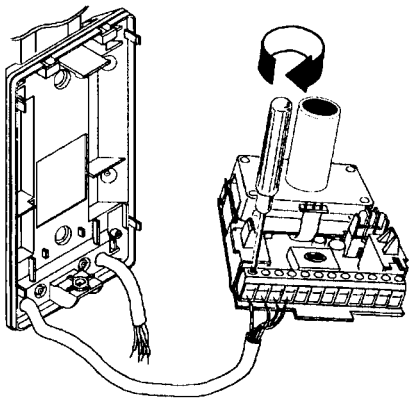


フック部を持ち上げ、基板をシャーシから取り外します。

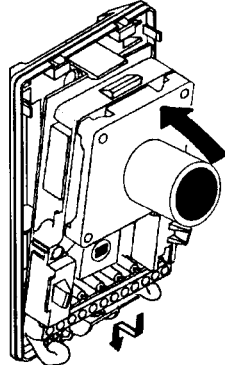


ノックアウトはドライバー等で押し破ります。

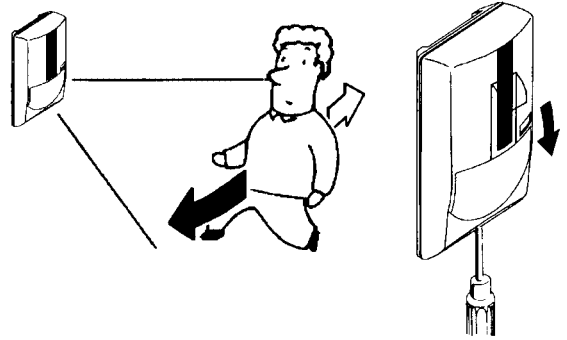
ケーブルをシャーシ背面の配線溝に沿わした後、ノックアウトを破りシャーシの内側に通します。ブラケットを用いる場合は取付穴を開ける前にノックアウトの場所と合っているかを確認して下さい。



「4. 配線」に従い配線して下さい。

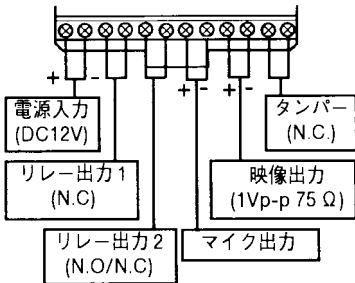


基板をシャーシに固定し、電源を入れて下さい。ウォームアップには約20秒かかります。



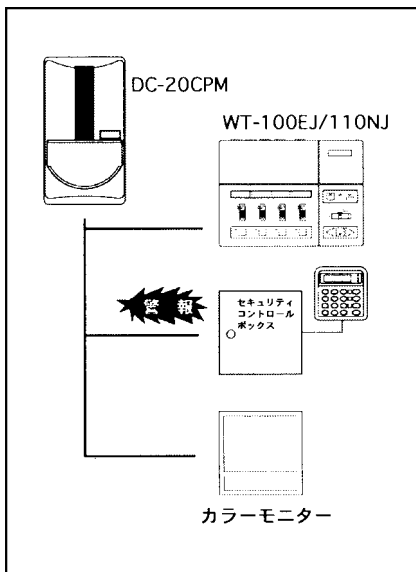
カバー取付ネジを締め、カメラ窓に貼り付けられている保護シートを剥がした後、歩行テストを行い検知エリア、カメラの画角を確認して下さい。

4. 配線



映像ケーブル：標準の映像用75 同軸ケーブルをご使用下さい。
音声ケーブル：1芯シールドケーブルをご使用下さい。
電源入力、映像出力、マイク出力には、極性がありますので配線時にはご注意ください。

5. アプリケーション



デジタル画像記録ユニットの映像取り込みに

コントロールパネルの警報信号の取り込みに

モニタの表示切換えに

照明の点灯に

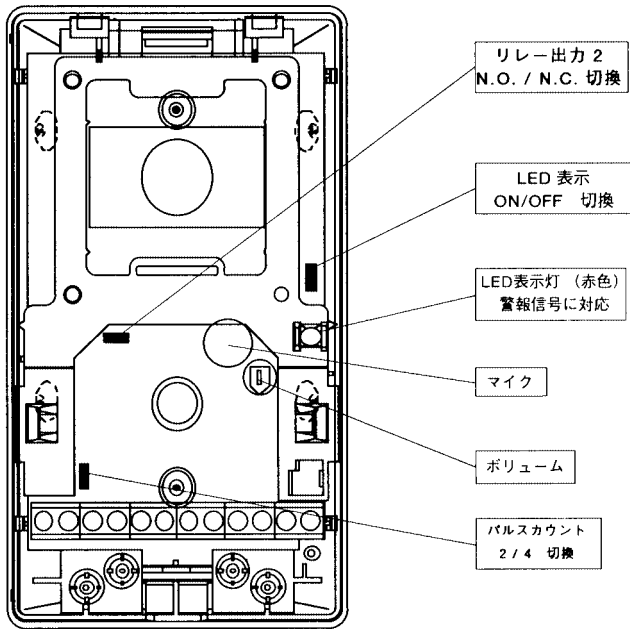
1) ローカルでの警報信号と画像記録

DC-20CPMは2系統のリレー出力を持ち警備システムと同時に、弊社姉妹商品WT-100EJ / 110NJ (デジタル画像記録ユニット)にも一度に警報信号を送信出来ます。

2) モニタへの表示

DC-20CPMを店舗入り口に設置することにより周辺機器と連動させて来客時に、その映像をモニタ表示させる使い方も対応出来ます。(屋外及び半屋外でのご使用は出来ません)

6 . 機能

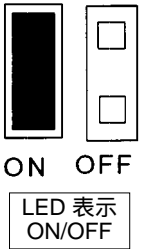


6 - A . LED表示 ON / OFF切換

LEDの点灯/消灯はジャンプスイッチにより右のように設置出来ます。

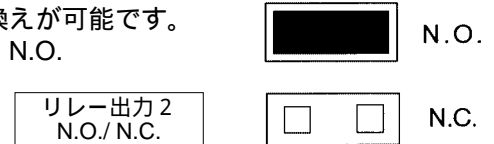
- 1) スイッチが「ON」のとは：物体の検知により、赤色LEDが点灯。
- 2) スイッチが「OFF」のとき：LEDは点灯しません。

出荷時設定：ON



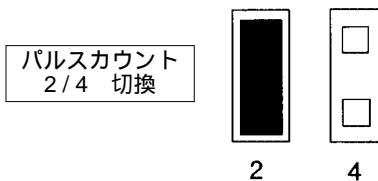
6 - B . リレー出力 2 N.O. / N.C.切換

リレー出力 2 はN.O.もしくはN.C.の切り換えが可能です。
出荷時設定：N.O.



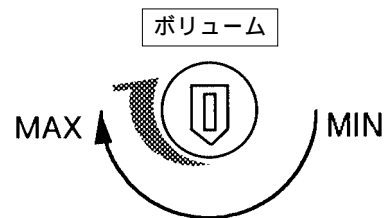
6 - C . パルスカウント2/4

ジャンプスイッチによりパルスカウントを2回もしくは4回の切り換えが可能です。
出荷時設定：2



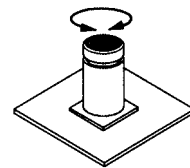
6 - D . ボリュームの調整

ボリュームはマイナスドライバなどの先で調節して下さい。
図のように矢印の方向へ回すほど音量が大きくなります。



7 . 焦点距離の調整

本機は出荷前に焦点距離を最適にプリセットされており、通常は調整の必要はありませんが、もし必要があればモニターを見ながらレンズホルダーを回して焦点距離を最適に調整することも可能です。



8 . トラブルシューティングとメンテナンス

設置時

本機が動作しない。	<ul style="list-style-type: none"> ・電源が供給されていない。 ・配線が間違っている。 ・供給電圧が低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電源を供給して下さい。 ・正しく配線し直して下さい。 ・DC12V ± 10%の電圧を供給して下さい。
ウォームアップのままである。	<ul style="list-style-type: none"> ・供給電圧が低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・DC12V ± 10%の電圧を供給して下さい。

トラブルシューティング

画像が暗い、もしくは表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ・配線が間違っている。 ・カメラレンズが汚れている。 ・カメラの画角内に非常に明るい光源がある。 ・カバーが正しく取り付けられていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しく配線し直して下さい。 ・レンズクリーナもしくは湿らせた布でレンズを掃除して下さい。 ・カバーを正しく取り付けして下さい。
LEDは点灯するがリレー出力されない。	<ul style="list-style-type: none"> ・配線が間違っている。 ・過負荷のためリレー接点が破壊された。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しく配線し直して下さい。 ・出力の負荷をご確認下さい。機器の交換が必要な場合もあります。

